

# セリン型カルバペネマーゼと メタロ型カルバペネマーゼの確認試験

## 0.5M EDTA



### 商品概要

カルバペネマーゼはAmbler分類のクラスBに属するMBLと、クラスAまたはDに属するセリン型カルバペネマーゼに分類されるが、これらの分類は疫学上重要であり、感染制御の面からも必要な検査となる。MBLは亜鉛を活性中心に含むため、亜鉛のキレート剤であるEDTA、メルカプト酢酸、ジコピリン酸(DPA)などによる阻害反応を用いることで、MBLであることを確認試験として証明することが可能である。

通常のみCIMに加えてMBL阻害剤を添加して実施することで、阻止円径の変化からMBLの存在を検知する確認試験である。CLSIでは通常のみCIMに加えて0.5M EDTA 20  $\mu$ Lを添加する方法がEDTA CIM(eCIM)がとして推奨されている。



株式会社スギヤマゲン

注意：下記試験はmCIM試験が陽性であることが前提となる。

## 使用方法

- 1 2mLトリプチケースソイブロス（以下 TSB）に0.5M EDTAを20 $\mu$ L添加し、被検菌1 $\mu$ Lループ1杯を懸濁（緑膿菌は10 $\mu$ Lループ1杯）
- 2 MEPM 10 $\mu$ gディスクを懸濁液に添加
- 3 35 $^{\circ}$ C 4時間 インキュベート
- 4 *E. coli* ATCC25922株 McF0.5菌液をMH培地に塗布し、インキュベートしたMEPMディスクを設置
- 5 35 $^{\circ}$ C 18～24時間培養

## 判定

mCIMの阻止円直径より5mm以上の阻止円拡大にてメタロ型 $\beta$ ラクタマーゼ陽性と判定する。

mCIMの阻止円直径より5mm以下の阻止円拡大にてセリン型 $\beta$ ラクタマーゼ陽性と判定する。

品番	容量	価格（税別）
SG-EDTA-3	3本（1本：50 $\mu$ L）	3,500円
SG-EDTA-5	5本（1本：50 $\mu$ L）	4,500円
SG-EDTA-10	10本（1本：50 $\mu$ L）	6,600円

## 保存

冷凍（-15 $^{\circ}$ C以下）保存

<p>〈製造〉 株式会社アクテック 〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室7044番地</p> <p>〈販売〉 株式会社スギヤマゲン 〒113-0033 東京都文京区本郷2-34-9 TEL：03-3814-0285 FAX：03-3815-3045</p>	
--	--